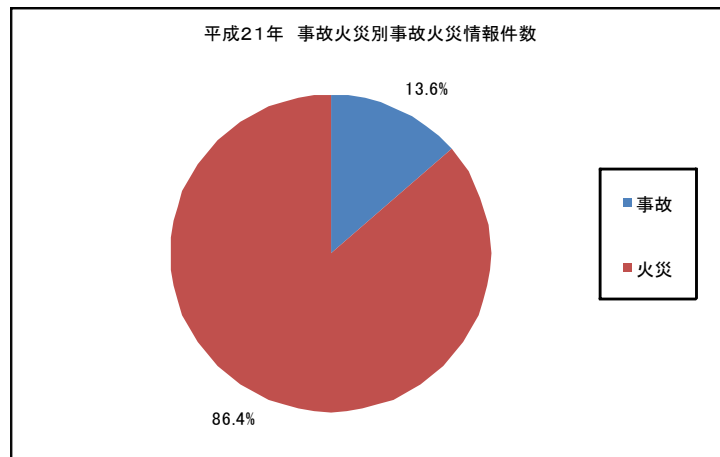


事故・火災情報の統計結果について（平成21年）

平成21年に自動車メーカーから報告のあった自動車の事故・火災情報の統計的なとりまとめを行いました。

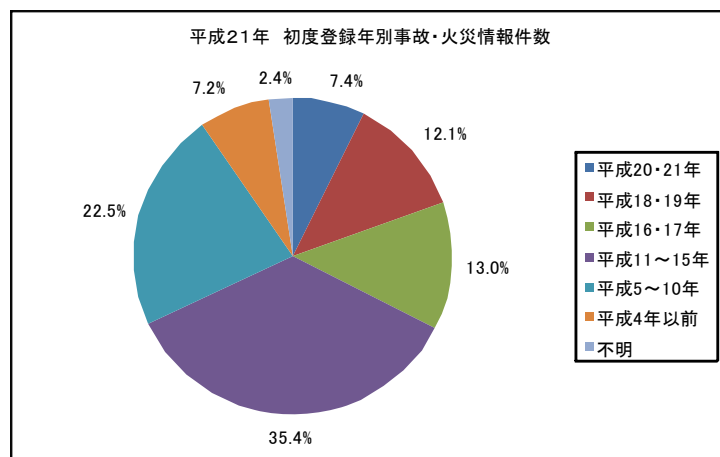
1. 事故・火災情報件数は、1,138件であり、その内訳は、事故155件（13.6%）、火災983件（86.4%）であり、全体の約8割が火災情報であった。



(件)

年別	事故	火災	合計
平成21年	155	983	1,138

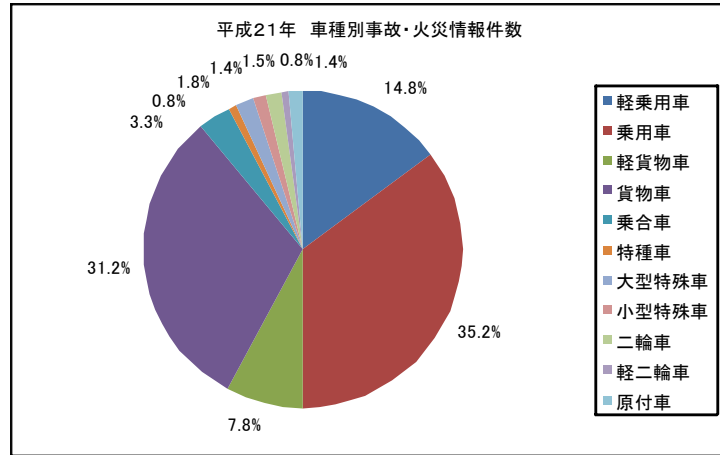
2. 初度登録年別事故・火災情報件数は、平成11年～15年403件（35.4%）、次いで、平成5年～10年256件（22.5%）、平成16年・17年148件（13.0%）の順となっている。



(件)

年別	平成20・21年	平成18・19年	平成16・17年	平成11～15年	平成5～10年	平成4年以前	不明	合計
平成21年	84	138	148	403	256	82	27	1,138

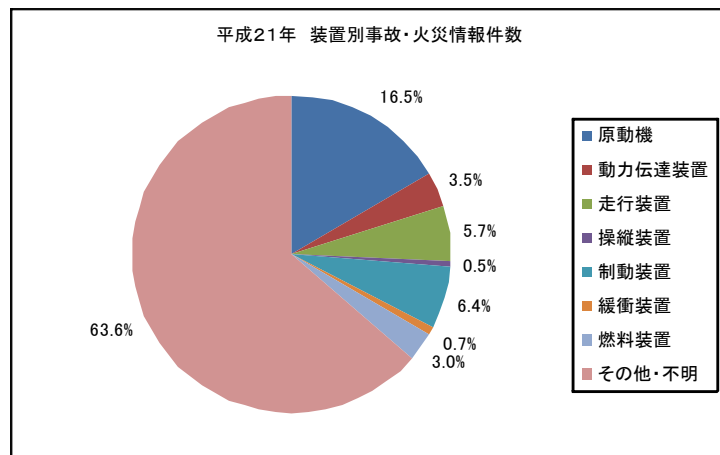
3. 車種別事故・火災情報件数は、乗用車 401 件 (35.2%)、次いで、貨物車 355 件 (31.2%)、軽乗用車 168 件 (14.8%) の順となっている。



(件)

年別	軽乗用車	乗用車	軽貨物車	貨物車	乗合車	特種車	大型特殊車	小型特殊車	二輪車	軽二輪車	原付車	合計
平成 21 年	168	401	89	355	37	9	21	16	17	9	16	1,138

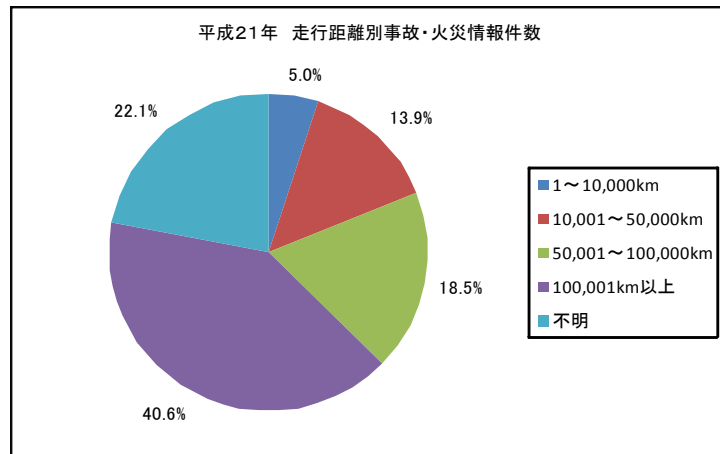
4. 装置別事故・火災情報件数は、その他・不明 724 件 (63.6%)、原動機 188 件 (16.5%)、制動装置 73 件 (6.4%) の順となっている。



(件)

年別	原動機	動力伝達装置	走行装置	操縦装置	制動装置	緩衝装置	燃料装置	その他・不明	合計
平成 21 年	188	40	65	6	73	8	34	724	1,138

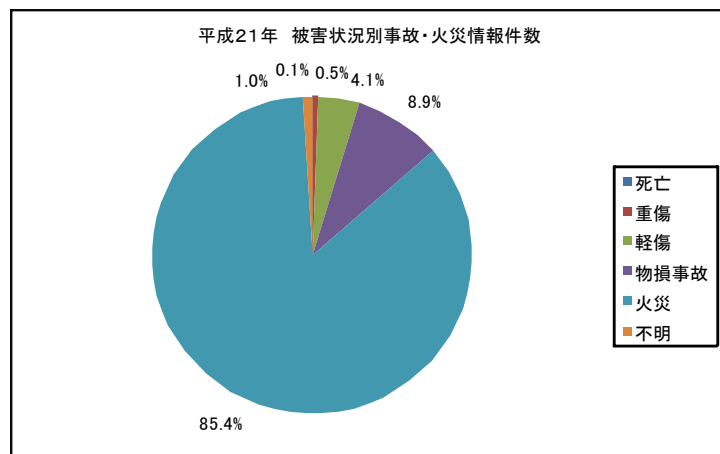
5. 走行距離別事故・火災情報件数は、走行距離で 10 万 km 超え 462 件(40.6%)、次いで、不明 251 件 (22.1%)、5 万 km を超え 10 万 km 未満 210 件 (18.5%) の順となっている。



(件)

走行距離別 年別	1~10,000km	10,001~50,000km	50,001~100,000km	100,001km 以上	不明	合計
平成 21 年	57	158	210	462	251	1,138

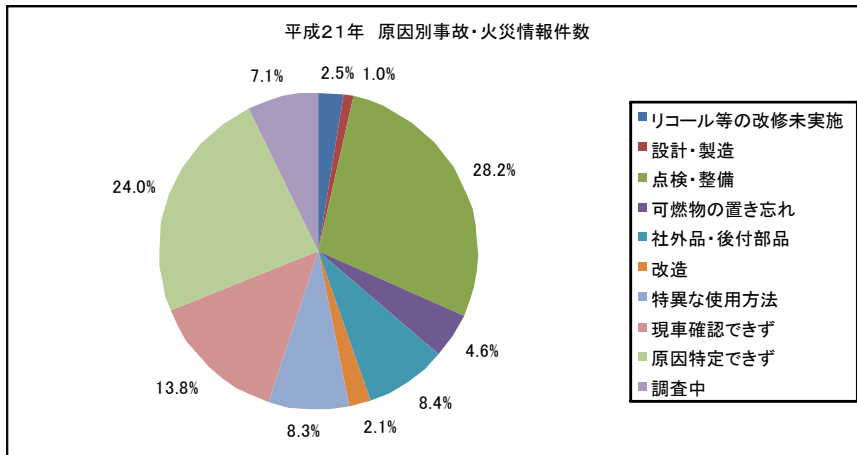
6. 被害状況別事故・火災情報件数は、火災（人的被害なし）972 件（85.4%）、次いで、物損事故（人的被害なし）101 件（8.9%）、軽傷 47 件（4.1%）の順となっている。



(件)

被害状況別 年別	死亡	重傷	軽傷	物損事故 (人的被害なし)	火災 (人的被害なし)	不明	合計
平成 21 年	1	6	47	101	972	11	1,138

7. 原因別事故・火災情報件数は、点検・整備 321 件（28.2%）、次いで、原因特定できず 273 件（24.0%）、現車確認できず 157 件（13.8%）の順となっている。なお、製造設計に起因した事故・火災情報は、全てリコールの届出がされている。



(件)

原因別	年別	平成 21 年
リコール等の改修未実施		29
設計・製造		11
点検・整備		321
可燃物の置き忘れ(ウエスなど)		52
社外品・後付部品		96
改造		24
特異な使用方法		94
現車確認できず		157
原因特定できず		273
調査中		81
合計		1,138